

ななさと

学校の教育目標： 心豊かで たくましい 七郷の子

令和5年度

七郷小学校 学校だより

学校の姿アンケート号

スマート連絡帳を利用した「学校の姿アンケート」にご回答いただきありがとうございました。
回答率82.7%と、多くの保護者の皆様にご回答いただき、ありがとうございました。
保護者の皆様へ下記のように評価結果をお知らせいたします。

期間：12月12日（火）～21日（木） 回答率：82.7%（505名）

観点 A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない
D：あてはまらない E：よく分からない

※「昨年度との比較」は、『A：あてはまる B：ややあてはまる』の回答を合計した数値を比較した結果を示しています。

「→」：±5%未満の変化 「↘」：-5%以上下降

回答の割合は、小数第一位を四捨五入して表示しています。

項目	A	B	C	D	E	昨年度との比較
① 子どもは毎日楽しく学校に通っている。	49%	37%	9%	4%	1%	→
② 子どもは授業が楽しく、分かりやすいと言っている。	26%	48%	15%	5%	6%	↘
③ 子どもは元気よく明るい挨拶をしている。	30%	43%	18%	5%	4%	→
④ 子どもは困ったときに相談できる教員がいると思っている。	36%	41%	10%	5%	8%	→
⑤ 子ども一人一人を認め励ます指導が感じられる。	34%	41%	7%	2%	16%	↘
⑥ いじめのない学校づくりに取り組んでいることが感じられる。	32%	45%	4%	2%	17%	→
⑦ 子どもが活動しやすいように環境が整備されている。	33%	48%	5%	1%	13%	→
⑧ 学校の教育活動や子どもの様子を家庭への連絡や通信、ホームページ等でよく知ることができる。	39%	45%	8%	3%	5%	→
⑨ 教材費や積立金等の会計処理が適正に行われ、会計報告等で保護者に説明されている。	59%	30%	1%	0%	10%	→
⑩ 地域の人材や施設を生かした教育活動が行われている。	37%	41%	3%	0%	19%	→
⑪ 保護者や地域の意見を取り入れようとしていると感じられる。	29%	45%	7%	1%	18%	→
⑫ 子どもは英語の授業（英語の活動）が楽しく、分かりやすいと言っている。	29%	36%	15%	7%	13%	↘

<自由記入の内容>

(学習関係について)

- タブレット端末に関して、毎日の持ち帰りは荷物が重くなり、忘れ物や破損の原因にもなると思います。また、タブレット端末を活用した授業内での課題提出が、写して、真似して出せばいいという感じで、学習が身になっていないように思います。タブレット端末の操作に必死になってしまい、授業のメインである「学習班での話し合い」まで取り組めていないように思います。
- 自宅でタブレット端末を活用するのはとても良い試みだと思うのですが、タブレット端末で絵を描いたり、ゲームをしたりする時間が増えて視力の低下や家族の会話が減る傾向が出ているように感じています。学校でも子ども達に対してタブレット端末の正しい使い方を指導してもらいたいです。
- 勉強についていけない子にもっと積極的に少人数指導等で教えてほしいです。家に帰って来てドリルが進まないとき等、分からないから何時間も机に向かっているときがあります。

⇒タブレット端末の持ち帰りについては、急な学級閉鎖等でもすぐにオンライン授業を行うことができるよう、毎日持ち帰っています。また、スタサプ等のWebアプリを利用した家庭学習に活用しています。荷物が重くなりすぎないように、必要となるものだけをカバンに入れるよう、声掛けをしていますので、ご家庭でもお声掛けください。

⇒授業内でのタブレット端末の活用については、効果的な活用方法等について、全職員で研修、研究を進めています。また、「デジタル・シティズンシップ教育」としてタブレット端末の責任ある利活用について外部講師を招いた講座を実施する等、子ども達を対象とした学びの場を計画的に位置付けています。今後もよりよいタブレット端末の利活用について子ども達とともに考えてまいります。なお、タブレット端末のご家庭での使用については、「スクリーンタイムの設定」で使用時間を制限したり、夜間は保護者の方が預かっていたりする等、各家庭でルールを決めていただけるとよいと思います。設定の仕方が分からない場合は、学校までご相談ください。

⇒学習のサポートについては、少人数指導の在り方を工夫する等、一人一人の子ども達に応じた支援ができるよう、今後も努めていきたいと思っております。ご家庭でも宿題の進め方等、困ったことがある場合は、学級担任にご相談ください。

(登下校関係について)

- 下校中の友達関係について学校に相談させていただきました。担任の先生方に迅速で温かい対応をとっていただき、最近は友達との揉めこともなくなったようで、子どもも笑顔で帰宅してくれるようになりました。本当にありがとうございました。
- 欠席時、学校だけでなく、登校班にも連絡する暗黙のルールは必要ないと思います。
- 登校時に仲の良い子がいる別の班に混ざって登校する姿や、「前につめるように」「広がって歩かないように」と注意をしても全く聞かない姿があるようです。また、通学路ではない場所を歩いて帰っている児童がいるようです。
- 人を選ばず、しっかり挨拶をする子もちろんいますが、学校はあいさつに力を入れているのにあいさつが返って来ないことがあります。また、旗当番で「危ないよ」と声をかけても無視されることがあります。子ども達の安全を思って立っているのに呼びかけを聞いてくれない班を見ていると、親が立つ旗当番は意味があるのか疑問に思うときがあります。

⇒通学班については、令和5年度より子ども会の入会に関わらず、全児童で編成しています。各家庭の都合等により通学班で登校しない場合もあります。通学班は、時間になったら出発をする約束になっていますので、通学班に対して欠席の連絡をする必要はありません。ただし、欠席をする場合や遅刻をする場合は、スマート連絡帳等にて学校へ連絡をお願いします。

⇒通学班による登校については、班長を中心に約束を守って安全に登校をしています。交通安全や、登下校の約束を守ることは学校でも指導していきますので、ご家庭でも安全に、約束を守って登下校することの大切さについてお話してください。

⇒学校外でのあいさつの声が小さくなっていることは、学校でも課題としています。11月には、企画委員の子ども達を中心となって、学校の自慢の一つでもある「あいさつ」への意識を高めようというキャンペーン活動に取り組みました。今後も指導を継続していきます。旗当番のとき等、引き続きお声掛けをお願いします。

（学校全体・行事等について）

- いつも楽しく過ごさせていただいております。ありがとうございます。
- 先生方は困りことがあるととても親身になって話を聞いてくださるので、子どもも私も相談しやすいです。いじめられにくいよう対策していただき、大変ありがとうございました。相談して良かったです。
- 学級の仲間の名前も、住んでいる場所も分からない状況があります。昔と違い親同士も顔を知らない場合があるし、先生に会う機会も少ないため、相談しづらいと感じています。
- もっと授業参観を増やしてほしいです。特に英語の授業を観てみたいです。
- 運動会の競技内容を、毎年少しでいいので変えてほしいと思います。
- ホームページでの学校の様子を更新頻度が減っているように感じています。ホームページを見ることを楽しみにしている方もいると思うので、よろしくをお願いします。また、献立表の配信も早めをお願いします。
- 今回のアンケートのような各種フォームが活用できるため、定期的に意見を吸い上げていただけたらと思います。
- 校舎の玄関が開くのが遅いように感じています。冬は開くまで外で待っていないといけないので7時45分には開けてほしいです。
- 放課後の子ども達の遊び場が少ないように感じます。安全を考えてのことだとは思いますが、遊んではいけないルールが多く、子どもらしさ、子どものときに出来る遊びがなくなっていくようで気になります。

⇒学校行事、授業参観及び懇談会等の在り方を工夫することで、保護者と学校、地域の連携をより充実させていきたいと考えています。また、PTA活動をさらに充実させることで、保護者と学校、地域が一丸となり「みんなで七郷の子どもを育てていく」体制を整えていきたいと考えています。

⇒行事につきましては、学年の発達段階や実態を踏まえて、子ども達にとってより適切な内容となるよう検討をまいります。

⇒各内容について今回いただいたご意見を参考にさせていただきます。ご意見ありがとうございます。

なお、自由記入の内容につきましては、特定の児童や職員、学級に対しての内容は記載しておりませんので、ご理解願います。

今回頂戴したご意見につきましては、学校運営協議会でも検討させていただきました。今後も、子ども達が一層成長できるよう、職員一同、保護者や地域の皆様と協力しながら教育を進めてまいります。引き続きご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。